

平成23年

---

---

# 消防統計

---

---



平成24年1月  
下呂市消防本部

## 平成23年 火災統計

火災件数は、14件で前年に比べ3件の増加となりました。火災種別は、建物火災8件、林野火災2件、車両火災3件、その他火災1件となっており、前年と比べると、建物火災と林野火災がそれぞれ1件の増加、車両火災は2件の増加で、その他火災は1件の減少となっています。

損害額は、10,492千円で前年に比べ22,901千円の減少となりました。火災種別ごとでは、建物火災が10,241千円、車両火災が251千円となっており、林野火災とその他火災は損害額が算出されませんでした。

火災による死者は0人（前年1人）、負傷者は1人（前年4人）となっています。

地域別では、下呂地域5件、萩原地域4件、金山地域3件、小坂地域1件、馬瀬地域1件でした。

建物火災に限定した出火原因は、放火または放火の疑いが3件、灯油コンロ・ローソク・風呂用ポイラーによるものがそれぞれ1件、不明が2件となっており、焼損程度は、全焼1件、部分焼5件、ぼや2件でした。

- ◆ 火災概況及び前年比較
- ◆ 原因別火災件数
- ◆ 過去10年間の火災発生件数の推移
- ◆ 地域別・区分別火災発生件数
- ◆ 月別火災発生件数
- ◆ 過去10年間の損害額の推移

## 平成23年 救急統計

救急出場件数は1,504件で前年に比べ69件の増加、搬送人員は1,468人で前年に比べ76人の増加となりました。

出場件数を事故種別ごとにみると、急病が932件（62%）と最も多く、次に一般負傷223件（15%）、交通事故130件（9%）となっており、その他が14%を占めています。署別出場件数では、中署678件、北署（小坂分署含む）589件、南署237件でした。

救急出場は1日平均4.12回、救急搬送は市民の25.0人に1人が利用したことになります。

ちなみに、平成23年版消防白書によると、平成22年中の全国の救急自動車による出動は5.8秒に1回、国民の26人に1人が救急隊によって搬送されたことになります。

- ◆ 救急出動件数 前年比較及び署別比較
- ◆ 救急搬送人員 前年比較及び署別比較
- ◆ 住居別搬送人員
- ◆ 年齢区分別搬送人員
- ◆ 過去10年間の救急件数の推移
- ◆ 事故種別・署別出動件数
- ◆ 地域別出動件数
- ◆ 傷病程度別搬送人員
- ◆ 救急隊員の行った応急処置件数

## 平成23年 救助統計

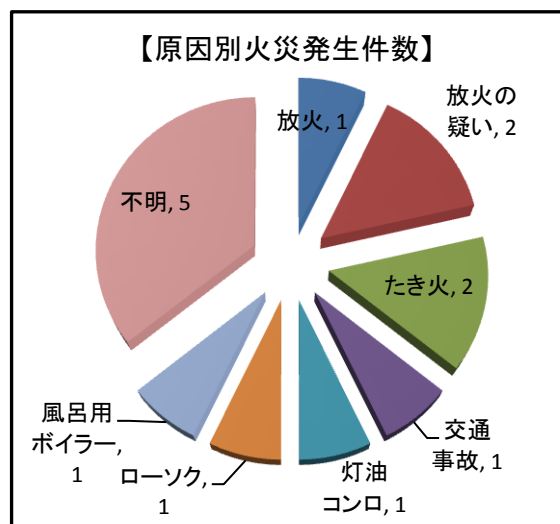
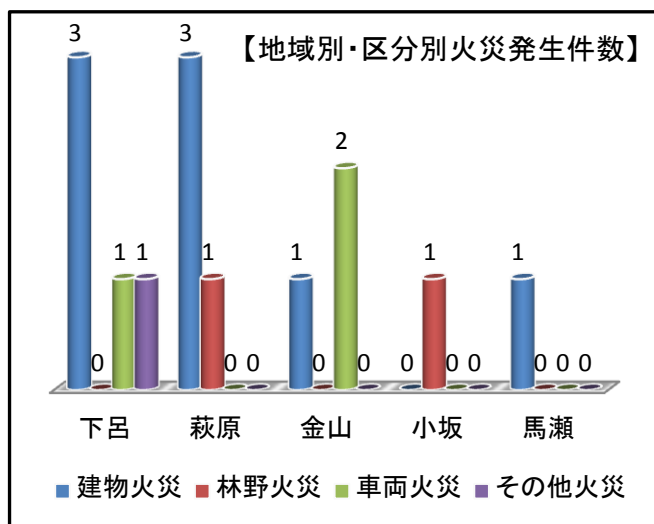
救助出場件数は、31件で前年に比べ2件の増加となりました。うち、活動件数は11件で前年と比べ2件の減少となっています。種別は、火災（建物）1件、交通事故25件、水難事故2件、その他3件でした。

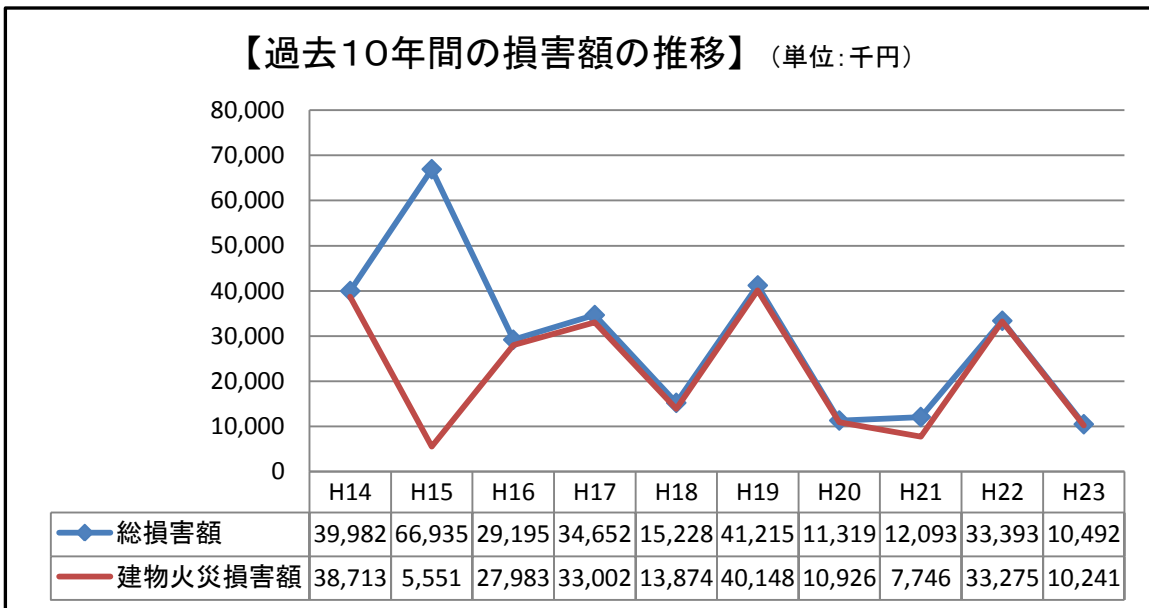
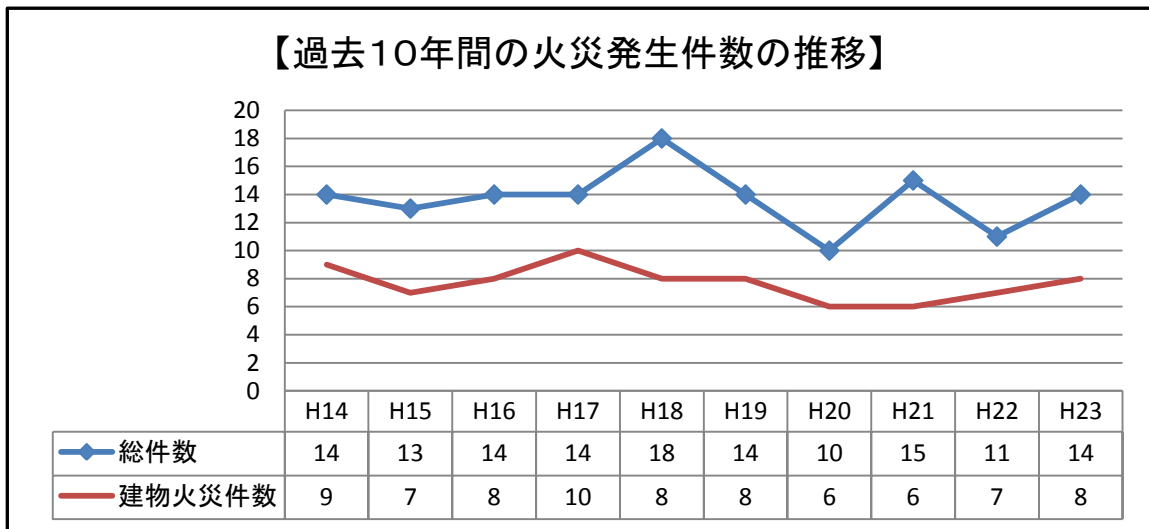
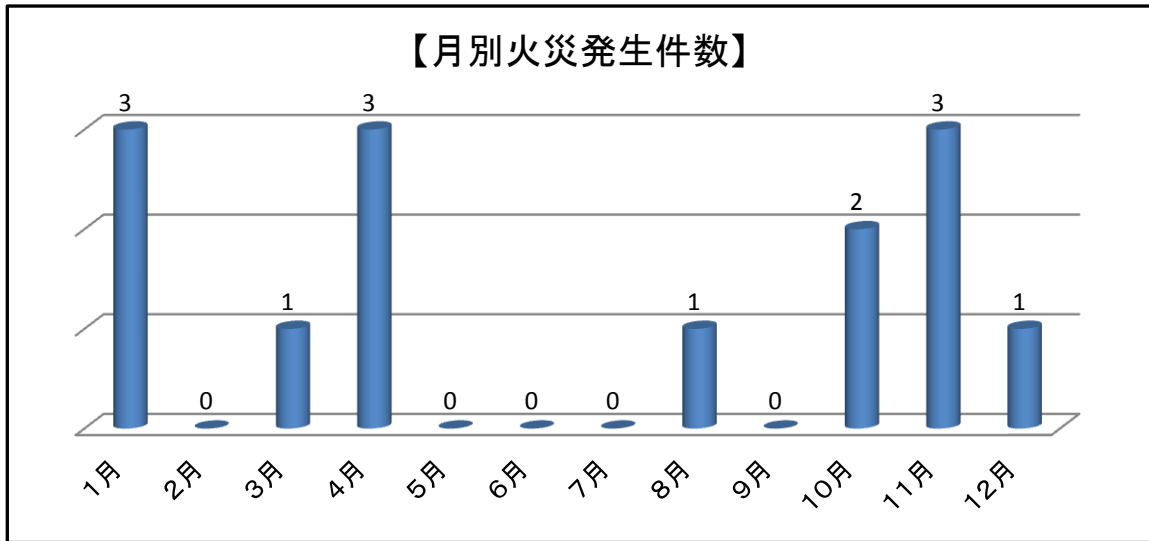
- ◆ 発生地域別活動件数及び救助人員

# 平成23年 火災統計

## 【火災概況及び前年比較】

	区分	平成23年	平成22年	比較	下呂	萩原	金山	小坂	馬瀬
出火件数 (件)	計	14	11	3	5	4	3	1	1
	建物火災	8	7	1	3	3	1		1
	林野火災	2	1	1		1		1	
	車両火災	3	1	2	1		2		
	その他火災	1	2	△ 1	1				
焼損面積	建物(㎡)	42	527	△ 485	7	31	2		2
	林野(a)	51	3	48		3		48	
損害額 (千円)	計	10,492	33,393	△ 22,901	4,044	6,166	158		124
	建物火災	10,241	33,275	△ 23,034	3,866	6,166	85		124
	林野火災								
	車両火災	251	118	133	178		73		
	その他火災								
焼損棟数 (棟)	計	9	13	△ 4	3	4	1		1
	全焼	1	3	△ 2		1			
	半焼		1	△ 1					
	部分焼	5	2	3	2	1	1		1
	ぼや	3	7	△ 4	1	2			
り災世帯(世帯)	5	12	△ 7	2	2			1	
り災人員(人)	14	31	△ 17	4	7			3	
死者(人)		1	△ 1						
負傷者(人)	1	4	△ 3	1					





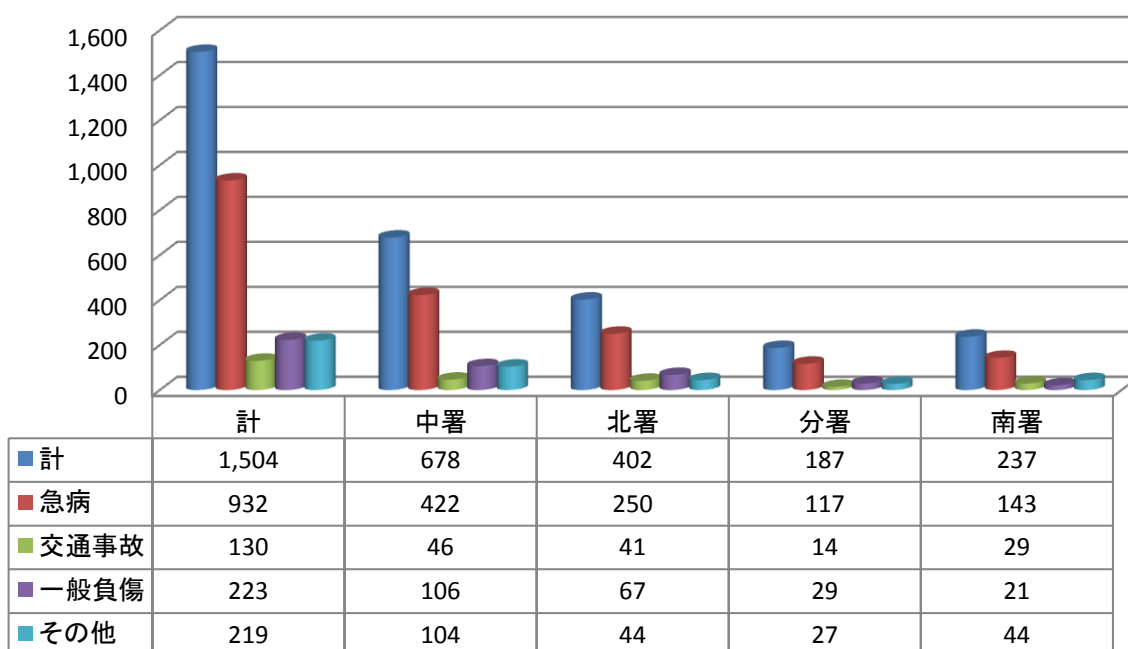
# 平成23年 救 急 統 計

## 【救急出動件数 前年比較及び署別比較】

(件)

		平成23年	平成22年	増減	中署	北署	小坂分署	南署
計		1,504	1,435	69	678	402	187	237
火 災		1	3	△ 2	1			
自然災害		1		1	1			
水 難		4	4			3		1
交通事故		130	126	4	46	41	14	29
労働災害		14	9	5	8	5		1
運動競技		8	4	4	5	2		1
一般負傷		223	185	38	106	67	29	21
加 害		2	3	△ 1	1			1
自損行為		21	15	6	8	8	2	3
急 病		932	912	20	422	250	117	143
その他		168	174	△ 6	80	26	25	37
その他内訳	転院搬送	166	162	4	79	25	25	37
	医師搬送	1		1		1		
	資器材搬送							
	その他	1	12	△ 11	1			

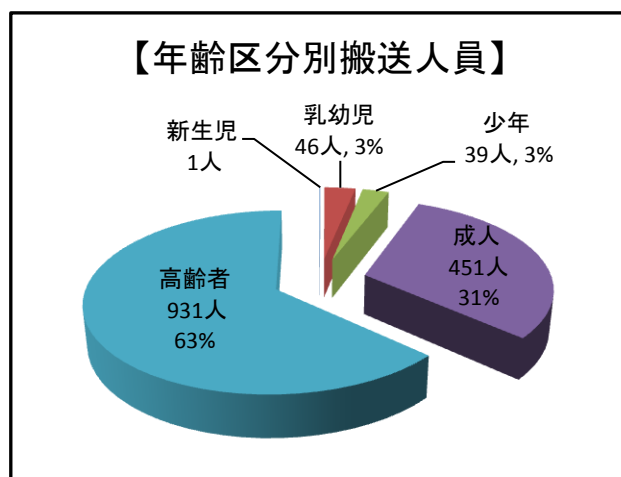
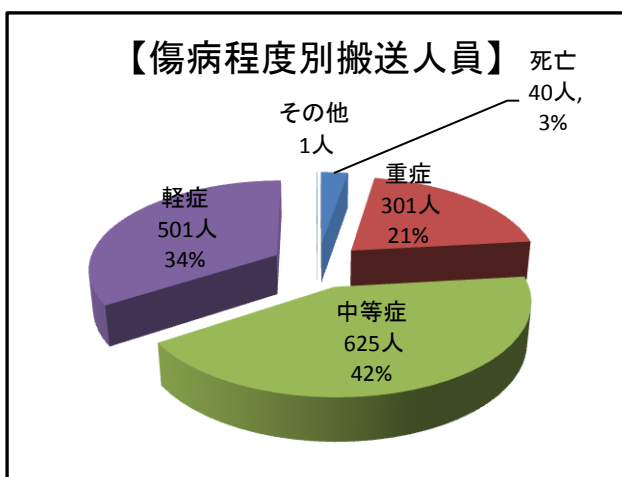
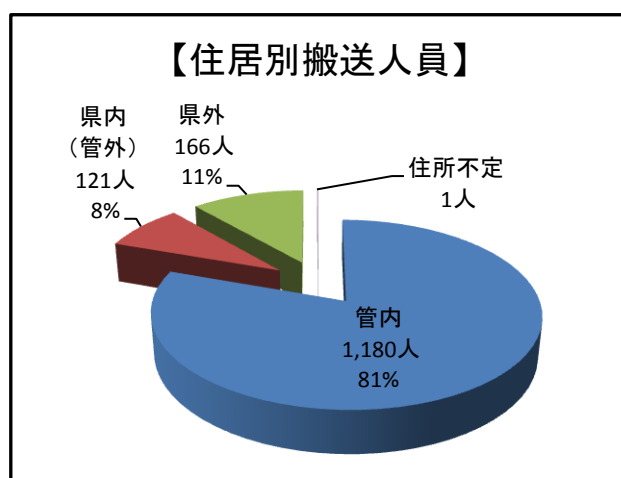
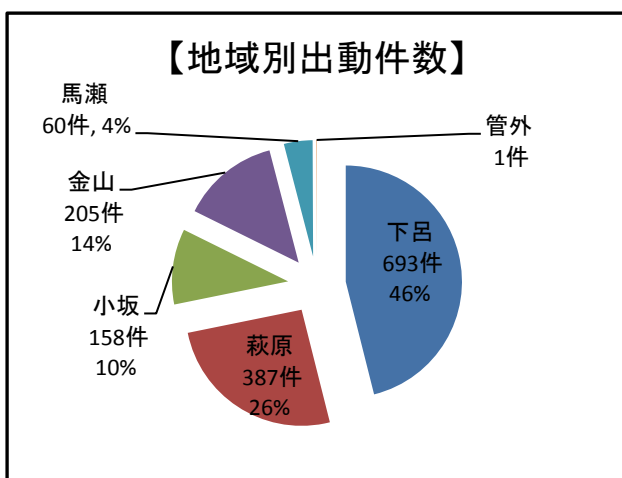
### 【事故種別・署別出動件数】



### 【救急搬送人員 前年比較及び署別比較】

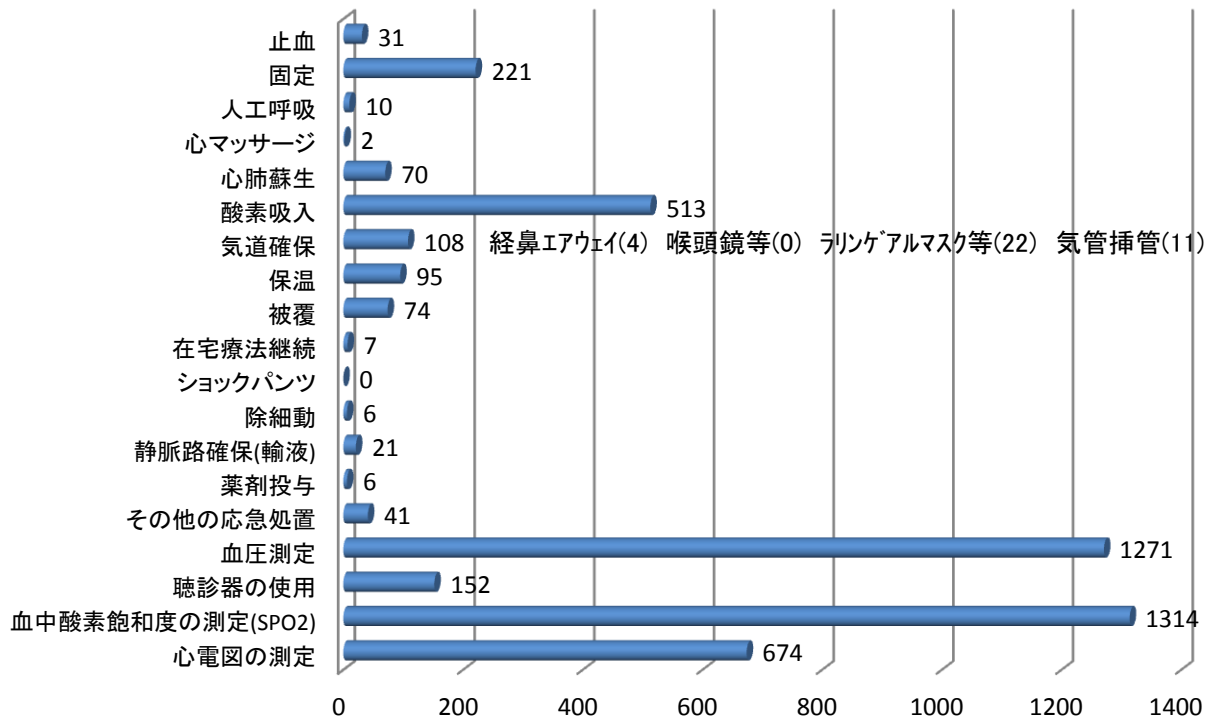
(人)

	平成23年	平成22年	増減	中署	北署	小坂分署	南署
計	1,468	1,392	76	658	395	179	236
火災	1	3	△2	1			
自然災害							
水難	2	2			2		
交通事故	161	148	13	52	54	17	38
労働災害	14	8	6	8	5		1
運動競技	8	3	5	5	2		1
一般負傷	218	178	40	104	67	26	21
加害	2	3	△1	1			1
自損行為	9	11	△2	3	4	1	1
急病	886	862	24	404	236	110	136
その他	167	174	△7	80	25	25	37

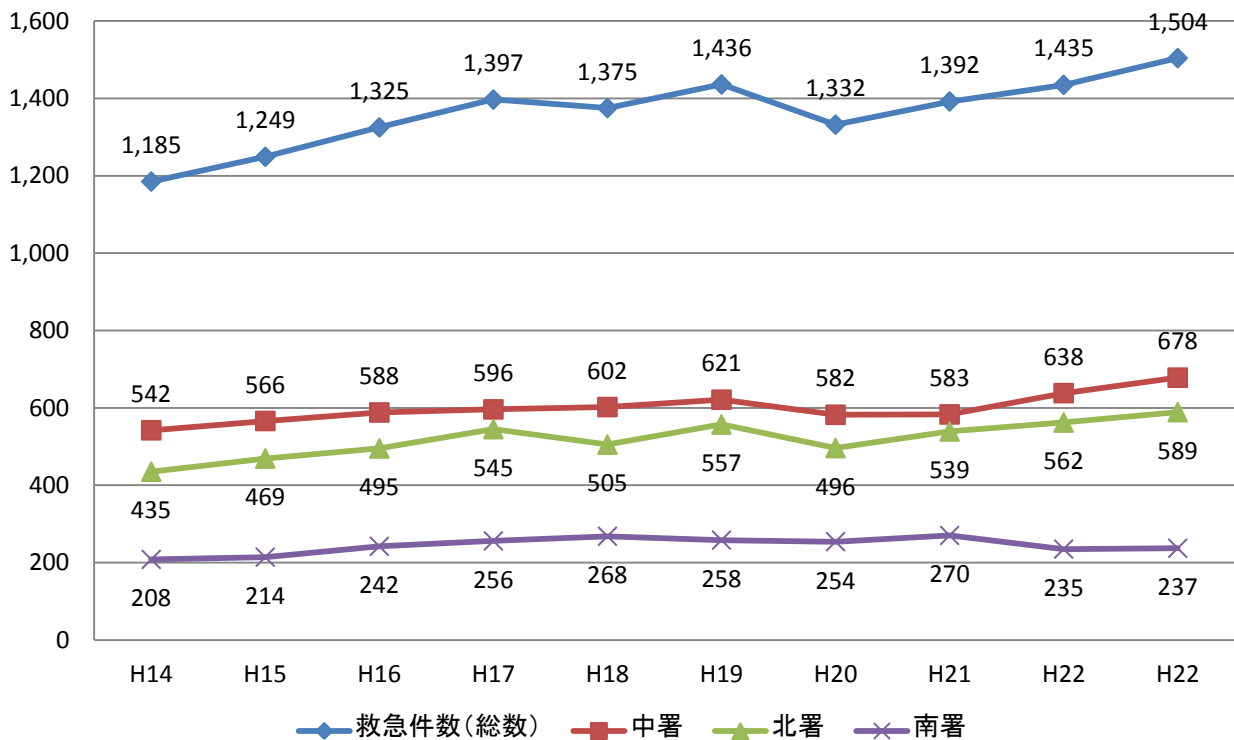


### 【救急隊員の行った応急処置件数】

対象人員1,468人



### 【過去10年間の救急件数の推移】



# 平成23年 救 助 統 計

## 【発生地域別活動件数及び救助人員】

	出動	計	下呂	萩原	金山	小坂	馬瀬
計	31件	11件 13人	5件 6人	3件 3人	1件 1人	1件 2人	1件 1人
火 災	1件	1件 1人	1件 1人				
交通事故	25件	7件 9人	3件 4人	2件 2人	1件 1人	1件 2人	
水難事故	2件	1件 1人		1件 1人			
その他の事故	3件	2件 2人	1件 1人				1件 1人

## 下呂市消防本部職員数

平成24年1月1日現在

	消 防 吏 員						その他の職員	計
	消 防 司令長	消 防 司令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消防士		
消防本部	1	5	3	2				11
通信指令課		1	6					7
中消防署		7	4	8	2	7		28
北消防署		6	2	3	2	4		17
小坂分署		2	2	2	2			8
南消防署		7		3	2	3		15
計	1	28	17	18	8	14		86

## 下呂市消防本部現有車両

平成24年1月1日現在

	指令車	救 急 車		水槽付 ポンプ車	ポンプ車	梯子車 (30m級)	救 助 工作車	その他の車両	計
		2B	高規格						
消防本部	1	1		1				2	5
中消防署	1		1	1	1	1	1		6
北消防署	1		1		1			1	4
小坂分署	1		1		1				3
南消防署	1		1		1			1	4
計	5	1	4	2	4	1	1	4	22

## 下呂市の概要

平成23年3月31日現在

地域	面積 (k m <sup>2</sup> )	人口 (人)	世帯数 (世帯)	人口密度 (人/k m <sup>2</sup> )
萩 原	143.15	11,409	3,634	79.7
小 坂	247.50	3,549	1,192	14.3
下 呂	194.11	13,326	4,834	68.7
金 山	167.84	7,091	2,586	42.2
馬 瀬	98.46	1,342	423	13.6
計	851.06	36,717	12,669	43.1



# 全国統一防火標語

平成23年度

消したはず 決めつけないでもう一度

平成22年度	「消したかな」あなたを守る 合言葉
平成21年度	消えるまで ゆっくり火の元 にらめっ子
平成20年度	火のしまつ 君がしなくて 誰がする
平成19年度	火は見てる あなたが離れる その時を
平成18年度	消さないで あなたの心の 注意の火
平成17年度	あなたです 火のあるくらしの 見張り役
平成16年度	火は消した？ いつも心に きいてみて
平成15年度	その油断 火から炎へ災いへ
平成14年度	消す心 置いてください 火のそばに
平成13年度	たしかめて。火を消してから 次のこと
平成12年度	火をつけた あなたの責任 最後まで
平成11年度	あぶないよ ひとりぼっちにした その火
平成10年度	気をつけて はじめはすべて 小さな火
平成9年度	つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火
平成8年度	便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ
平成7年度	災害に 備えて日頃の 火の用心
平成6年度	安心の 暮らしの中心 火の用心
平成5年度	防火の輪 つなげて広げて なくす火事
平成4年度	点検を重ねて築く “火災ゼロ”
平成3年度	毎日が 火の元警報 発令中
平成2年度	まず消そう 火への鈍感 無関心
平成元年度	おとなりに あげる安心 火の始末
昭和63年度	その火 その時 すぐ始末！
昭和62年度	消えたかな！ 気になるあの火もう一度
昭和61年度	防火の大役 あなたが主役
昭和60年度	怖いのは「消したつもり」と「消えたはず」
昭和59年度	“あとで”より“いま”が大切 火の始末
昭和58年度	点検は防火の始まりしめくくり
昭和57年度	火の用心 心で用心 目で用心
昭和56年度	毎日が防火デーです ぼくの家
昭和55年度	あなたです！ 火事を出すのも防ぐのも
昭和54年度	これくらいと思う油断を火が狙う
昭和53年度	それぞれの持ち場で生かせ火の用心
昭和52年度	使う火を消すまで離すな目と心
昭和51年度	火災は人災 防ぐはあなた
昭和50年度	幸せを明日につなぐ火の始末
昭和49年度	生活の一部にしよう火の点検
昭和48年度	隣にも声かけあってよい防火
昭和47年度	慣れた火に 新たな注意
昭和46年度	いま燃えようとしている火がある
昭和45年度	防火三百六十五日
昭和44年度	今捨てたタバコの温度が700度
昭和43年度	あなたは火事の恐ろしさを知らない